



特集

第11回全国和牛能力共進会の 取組みについて

20年ぶりの日本一を目指して!



「アマトコロ」

(ユリ科)

季節のエッセー
いわての野草

文・澤口 たまみ
絵・永澤 美貴子

トコロとは、ヤマノイモをさす言葉。つまりアマトコロとは、根つが甘いという意味である。若芽を山菜として食用とするが、これもまたコクのある甘味を持つ。
盛岡に伝わる菓子「黄精飴」は、アマトコロの根のじぼり汁を、飴に入れて精製したもの。『岩手県の歴史』(森嘉兵衛著)によれば、黄精飴は「寛永年中(1624〜43)朝鮮修好条約事件で南部藩に御預けになった対馬藩の方長老によって伝授された」。アマトコロもまた、岩手の人々に親しまれてきた長い歴史を持つ草である。
しかしそのことは、カタクリに比べるとあまり有名ではない。野や山で、白と緑のツートン・カラーの花を、風と遊ばせているアマトコロの姿は、あくまでもひかえめだ。
よく似たナルコ(鳴子)ユリとは、茎の上部が角ばっていることで区別できる。

参考資料: 澤口たまみ著『岩手の野草百科』(岩手日報社発行)より

純情産地発
クララ

KLARA vol.813
2017.4

みんなの力で!



がんばろう!岩手
純情産地いわて

contents

季節のエッセー いわての野草	02	銀河食堂info	06
特集 第11回全国和牛能力共進会の 取組みについて	03	出向く活動班	07
消費地だより	06	のん活動記	08
		純情人 新入職員編	09
		ニュースワイドアングル	10

消費地販売部 発

消費地だより



今月のリポーター
消費地販売課
佐藤 亮太

消費地販売部2年目、大田市場内の近況について

東京の桜満開は平年より1日早く昨年と比べ2日遅い4月2日となり、昼間は20℃を超す日が多くなって参りました。

消費地販売部は設立から今年で2年目を迎えました。今年度は2名増の11名体制となり、米穀・園芸・畜産各部門の繋がりを深め、マーケットインの観点から更なる岩手ファンの獲得に向け取り組みます。

現在の大田市場への野菜の入荷は、4月より温暖な気候となり秋冬産地の西南暖地



多くの買参人で賑わう早朝の大田市場。毎日約3,000トンの青果物が流通する日本最大の青果市場



大田市場青果棟

ます。

今年度も引き続き、『いわて純情野菜』の指定席の確保を進め、生産者と消費者を安心で結ぶ架け橋となり、関東の岩手ファンの皆様に満足して頂けるよう取り組んで参ります。

迅速なクレーム対応を行い、安定品質・有利販売につなげて参ります。PR活動については、7月に岩手県としてトップセールスを大田市場にて昨年同様に開催する予定です。生産者の皆様も農作業中の体調管理には気を付けて頂き、ますようお願い申し上げます。

報告!



出向く活動班



今回の報告者
担い手サポートセンター
出向く活動班
加澤 直志

生産者と共に奮闘する担い手サポートセンターの活動をレポート

平成28年度4月から「サポートセンター出向く活動班」に配属され2年目を迎えます。今回は、営農計画策定支援システム「新Z-BFM」を活用した取組みについて紹介いたします。

【経過】

近年、農業を取り巻く環境は、担い手の減少・高齢化や1戸当たりの耕地面積の拡大など、急速に変化しています。こうした状況のもと農業経営者は、限られた条件のなかで「作付品目・面積の決定」「新たな農業機械の購入」「労働力の確保」などを判断していかねばなりません。

そこで、農研機構中央農業総合研究センターと全農では、農業経営をシミュレーションできる、営農計画策定支援システム「新Z-BFM」を共同で作成しました。

【新Z-BFMとは】

Microsoft社のWindows Excelで活用できるシステムで、「作付面積」「雇用人数」を入力し、経営指標(各品目の収量・単価・生産費・旬ごとの労働時間/10㏦など)を選択することで、経営全体をシミュレーションできます。また、限られた条件のなかで、農業所得が最も多くなる作付けの組み合わせを算出することも、システムの特徴です。

祝 10,000人!



をひと足早く味わうことができます。

記念すべき1万人目のお客様は、仙台市在住の女性。「友人からの口コミで入店しました。美味しいご飯を食べることができて満足。また来たいです」と話しました。齊藤茂店長は「県内外の多くの方に来ていただけて嬉しい。『金色の風と『銀河のしずく』を皆様に味わっていただき、県産米の消費拡大に努めていきたいです」と意気込みを語りました。

銀河食堂info



いわて純情米の店「銀河食堂」の来店者数が1万人を突破しました。県産米の食べ比べ(昼のみ)や、県産食材を中心構成した銀河御膳(1500円、税込)などが楽しめるほか、今秋デビュー予定の「金色の風」

【研修会】

昨年度はJA-TACを対象に研修会を7月と1月に開催し、システムの概要や実際の画面で操作入力を行い、6JAのべ38名の参加をいただきました。今年度もTACスキルアップ研修会等で紹介できればと思っています。

【経営の現状分析と園芸作物の提案】

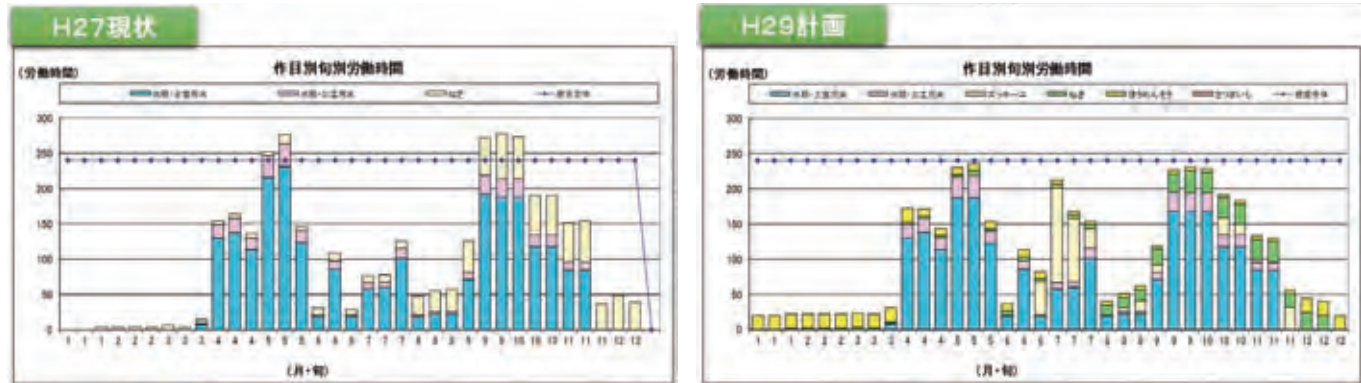
JAいわて中央のモデル農家5先における経営内容を収集し、新Z-BFMに展開するなど、経営の現状を分析しました。また、モデル農家1先に対し、水稻作業分散化による余剰労働力の活用として、異なる収穫期の園芸作物を組み合わせ、所得向上を図る複合経営化を提案しています(図1)。

【担い手に対する操作の習得】

JAいわて花巻管内の1組織に訪問した際、園芸品目の作付けを検討しており、本システムを紹介したところ興味があるとのこと。次回訪問時に実際にパソコンで、この組織の経営データを入力してもらい、経営の現状を分析。また、園芸品目を作付けした場合のシミュレーションも習得していただきました。

以上、「新Z-BFM」は法人や集落営農などの農業経営全体を把握することができます。また、新しい技術や資材の紹介だけではなく、導入する技術の省力化による効果や、品目の作付面積の違いによる所得の増減をシミュレーションが可能。本システムを活用している事例はまだ少ないですが、営農相談や提案の場面で活用することで担い手とのコミュニケーションツールの一つとして活用していきたいです。また、今年度は農家生産者の経営意向に沿った実証計画の提案を目標に、農家手取り最大化に向けて活用していきたいと思っています。

■図1



純情人 新入職員編

じゅん じょう びと

いわま ゆうたろう
岩間 裕太朗

所 属 資材部 肥料農業推進課
出身地 岩手県宮古市
趣味・特技 映画館で映画を見る・バレーボール
好きな言葉 「努力する、それが必ず自信になる」…私の尊敬する仲付俊輔選手の言葉です。

入会前、感じていた“全農”のイメージは？
全農は「食」を大切にしているイメージ。
社会人としての意気込み
社会人としての意気込みは「NO」と言わない人になろうと思っています。仕事であれ、何であれ何事も挑戦していくことが大切だと思うので何事もがむしやりに頑張りたいです。



おうみ てる
近江 輝

所 属 資材部 営農技術課
出身地 岩手県陸前高田市
趣味・特技 お笑い鑑賞・野球選手のものまね
好きな言葉 「Sense」…自分の感覚や感性が生きている中で行き詰まったときに生きてくるからです。

入会前、感じていた“全農”のイメージは？
JAの中ではとても大きな組織というのは認識していましたが、正直どのような役割を担っているのかはほとんど分かりませんでした。石川佳純選手のイメージが強いです。
社会人としての意気込み
学生とは違い、自分だけでなく会社としての責任も生まれてくるため、これまで以上に行動に責任を持ち、自主性を持って行動したいと思います。



さ さ き しゅうと
佐々木 秋人

所 属 畜産酪農部 家畜市場課
出身地 岩手県岩泉町
趣味・特技 映画鑑賞・音楽鑑賞・野球・溪流釣り・ギター・スノーボード
好きな言葉 「一期一会」…多くの方との出会いを仕事でもプライベートでも大切にしていきたいから。

入会前、感じていた“全農”のイメージは？
JAグループという大きい括りでしか理解していませんでした。生産者を支えているというイメージでした。
社会人としての意気込み
失敗を恐れず、積極的にフルスイングで仕事に取り組みます。生まれ育った岩手に恩返しができるように、農業を盛り上げていけるように全農職員として頑張っていきます



くどう たつや
工藤 達也

所 属 米穀部 米穀販売課
出身地 岩手県八幡平市
趣味・特技 映画鑑賞・ドライブ・バレーボール
好きな言葉 「一心不乱」…入会一年目の自分には特に必要な姿勢であると思うため。

入会前、感じていた“全農”のイメージは？
農業を発展させるために重要な役割を担っている大きな組織
社会人としての意気込み
失敗を恐れずに全力でぶつかりたいと思います。



さとう しおり
佐藤 菜

所 属 管理部 経理課
出身地 岩手県盛岡市
趣味・特技 読書・登山・楽器演奏
好きな言葉 「百折不撓」…あきらめるといことが好きではなく、常に「自分」という志を持っていたいため。

入会前、感じていた“全農”のイメージは？
農業の販売関係を担当していると、CMやポスター、たまに見かける肥料袋から思っていました。イメージとして農業のスペシャリストの集まりだと感じていました。
社会人としての意気込み
社会人として、まだまだ至らないことばかりです。早く信頼される職員になれるよう、常に「学びの姿勢」を持って業務に取り組んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。



かわはた かすみ
川畑 春海

所 属 園芸部 生産販売課
出身地 岩手県盛岡市
趣味・特技 バスケットボール・水泳・国内旅行
好きな言葉 「為せば成る」…何にでも取り組む行動力が大切だと思っているため。

入会前、感じていた“全農”のイメージは？
堅く、真面目な言葉が似合うイメージ。日本の農業を支えるために農業に常に寄り添って仕事をしているイメージ。
社会人としての意気込み
初心を忘れず、大切にして頑張っていきます！よろしくお祈いします。



はしもと りょう
橋本 遼

所 属 本所 燃料部 北東北石油事業所 岩手推進課
出身地 岩手県磐石町
趣味・特技 ロードバイク・釣り・スキー
好きな言葉 「時勢に応じて自分を変革し」…坂本龍馬の有名な言葉ですが、世の中の流れを読みつつ、時には自分を変えなければならない。この柔軟性は現代においても重要だと感じています。

入会前、感じていた“全農”のイメージは？
幅広い事業を取り扱っており、農業において生産者の支援をし、生産者と消費者の両者を知ることができ、両者を結ぶ重要な役割を担っていると感じています。
社会人としての意気込み
自分の希望していた全農で働ける事を嬉しく思っています。少しでも早く1人前になり、皆さんから信頼を置いて貰える職員になれるよう、日々努力していきます。



もうり だいち
毛利 大地

所 属 畜産酪農部 家畜市場課
出身地 岩手県一関市
趣味・特技 釣り(溪流、湖、海)・山登り・アウトドア・バスケットボール
好きな言葉 「後悔よりも反省」…このアドバイスをいただくまで、私は失敗した時に後悔を引きずりがちでしたが、アドバイスをいただいた後には、この言葉を思い出して前向きに考え、全ては自分のためだと考えられるようになりました。

入会前、感じていた“全農”のイメージは？
私が住んでいた地域にはAコープやJA-SSなどJAグループの施設が立地していたため、身近な存在であるとともに、祖父母が稲作を営んでいたため、その出荷先なんだと考えていました。
社会人としての意気込み
至らぬ点も多いと思いますが、組合員のため、そして自分の成長のために全力で頑張りたいと思います。よろしくお祈いします。



やまもと げんき
山本 玄輝

所 属 園芸部 花き・資材課
出身地 岩手県宮古市
趣味・特技 音楽鑑賞・ダンス・ダブルタッチ・飲み歩き食べ歩き
好きな言葉 「やらずに後悔するよりも挑戦する」…常に積極的に行動、挑戦できるように自らプレッシャーをあたえるため。

入会前、感じていた“全農”のイメージは？
県全域の農業を管理・運営し、農家を支える核となる存在。また、全体のレベルアップを実現させることができ、全国・世界へと広めることができる組織であると感じていました。
社会人としての意気込み
仕事においても積極的に取り組んでいきたいです。相手が誰であつても同じよう接し方ができるように心掛け、信頼される立場を目指したいです。



はぶかわ かよ
土生川 佳世

所 属 畜産酪農部 生産指導課
出身地 和歌山県岩出市
趣味・特技 寝る・食べる・散歩(新しい道を見つける)・口笛・ミュージカル・芝居・TV鑑賞(月曜から夜ふかしなど)
好きな言葉 「生きていればなんとかなる」…生きているだけでAll OK! そこから何かが始まります!

入会前、感じていた“全農”のイメージは？
一番はじめに「全農」を知ったとき、それが何を意味するのか、何の略なのか分かりませんでした。事業内容はさらに未知の領域でしたが、全国展開する農業における協同組合の連合会と知ってからは、農業に関わる大きな組織というそのまの印象でした。
社会人としての意気込み
周囲の方々への感謝を忘れず、謙虚かつ誠実に、そして心身を大切にしながら精一杯頑張ります!!



さとう なつみ
佐藤 菜摘

所 属 管理部 総合企画課
出身地 岩手県紫波町
趣味・特技 読書・旅行・TV鑑賞・早起き(目覚ましさえあれば何時でも起きる事ができます)
好きな言葉 「案ずるより生むが易し」…あれこれ不安に思うよりも、とにかくがむしやりに挑戦していきたいと思っています。

入会前、感じていた“全農”のイメージは？
正直なところ、どのような仕事をしている組織なのか全く知りませんでした。しかし、就職説明会の際に職員の方のお話を聞かせていただいて、「生産者のため」というフレーズが何度も出ていたのが印象的でした。農家のために働くことができる組織というイメージを持っておりました。
社会人としての意気込み
生産者の生の声を大切に、生産者の立場に立って仕事に励みます。少しでも岩手の農業の発展に貢献することができるよう、日々勉強し精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。



あきやま しょうへい
秋山 翔平

所 属 畜産酪農部 畜産販売課
出身地 茨城県水戸市
趣味・特技 ラーメン屋めぐり・いきつけのラーメン屋「勢得」の味のブレを見抜く・ソフトテニス
好きな言葉 「継続は力なり」…地味な努力の積み重ねをすることで、必ず結果に結びつくと思うからです。

入会前、感じていた“全農”のイメージは？
全農は農業に関わるすべての事業を行っていて、農業をトータルにサポートしています。特に販売事業と購買事業を柱にして資材調達や農畜産物の流通販売などを通じて農業経営を支えていく仕事をしています。全農に入会すれば農業を支えることができると思います!!
社会人としての意気込み
社会人1年目は、当然知らないことばかりなので、まずは、上司や先輩に指示されたことをがむしやりに頑張ります。そして、たくさん吸収していき「指示待ち人間」になるのではなく、自ら考え行動していきたいです。



クイズ正解者にプレゼントを手渡すのんさん



五つ星お米マイスターとは...
日本米穀小売商業組合連合会が主宰する、お米に関する専門職経験がある人のみに受験資格がある、いわば、お米の博士号とも言える資格。三つ星と五つ星の2種類があり、五つ星お米マイスターは、全国に約400人、岩手県には8人。佐々木さんは、盛岡市上田で米穀店を営んでいる。

多くの来場客で会場は盛り上がりました



純情産地いわて 宣伝本部長「のん」 特A品種をPR

3月25日(土)
わんだふお〜パーク(わん博2017)

3月25日(土)、滝沢市にある岩手県産業文化センターアピオで開催された、わんだふお〜パーク(わん博2017)に、純情産地いわて宣伝本部長に就任したのんさんが「銀河のしずく」をイメージした、純白のワンピースに、銀色のヒール、銀色のネックレス姿で登場し、県産米をPRしました。



PRした品種は、一般財団法人日本穀物検定が行う、28年産「米の食味ランキング」で特Aを獲得した「銀河のしずく」(参考品種)、「ひとめぼれ」のほか、今秋デビューを迎える県オリジナル品種「金色の風」の3種。実際に試食し、各品種の味の違いをコメントするなど、五つ星お米マイスターの佐々木尚人さんとともに、特徴を来場者へ伝えました。

また、イベント中盤にクイズ大会を開催。正解者へ「銀河のしずく」と、のんさん直筆サインをプレゼントし、県産米の認知度向上やファン獲得をはかりました。

「このイベントに参加し、佐々木さんのお話を聞けて、お米についての知識を学ぶことができたほか、クイズを通して皆様にPRできたことが嬉しいですね。これからも岩手県の豊富な農畜産物をPRしていきたいです」と、宣伝本部長として意気込みを語ったのんさんは今月行われる県内での田植えイベントに参加する予定です。

応募数8万件超え

3月10日(金)

おいしい“いわて”のお米キャンペーン抽選会

JA全農いわては、サンビル5階にて、「おいしい“いわて”のお米キャンペーン」抽選会を実施しました。このキャンペーンは、クイズに答えて応募する「オープンキャンペーン」(昨年9月～12月)と、米袋についているシールを貼って応募する「クローズドキャンペーン」(昨年10月～12月)の2種類を展開。応募総数は、8万254件と昨年を5252件上回りました。

抽選は、畠山俊彰県本部長、伊藤勝米穀部長、純情むすめの3名が行い、当選者には「いわて牛サーロインステーキ」などの県産食品や炊飯器などの家電を贈りました。

伊藤勝米穀部長は「“いわて純情米”を食べていただいている消費者の皆様にも今後信頼される安全で高品質なお米を提供できるよう、JAグループが一体となって取り組んでいきたいです」と話し、県産米の更なる認知度向上と消費拡大を誓いました。



県産米の認知度向上と消費拡大を誓う伊藤部長(右)

牛乳をもっと好きに

3月5日(日)

「牛乳大すき」絵のコンクール表彰式

岩手県牛乳普及協会は、盛岡市内のホテルにて小学生による、「牛乳大すき」絵のコンクール表彰式を開催しました。当コンクールは県内の小学生児童を対象に「牛乳」を題材にした絵画を募集し、「牛乳」について一層の関心と親しみを深めることにより児童の健康づくりに貢献するもの。今年は県内63の小学校から297点の応募の中から、金銀銅の入賞作品18点、佳作入賞作品21点が選ばれました。

畠山俊彰会長(本会県本部長)は「これから成長期を迎える皆さんには、カルシウム、たんぱく質が豊富な牛乳をたくさん飲んで、勉強やスポーツに励んでください」と話し、入賞者18名へ賞状と、副賞として楯と奥中山高原アイスクリーム詰め合わせを贈呈しました。



金銀銅の入賞者18名(盛岡市で)



編集後記

5月、新入職員12名が各JA研修から戻り、本格的に仕事を始めた彼ら。私も改めてフレッシュさを忘れず、「生産者のため」を胸に刻み、日々の業務に取り組んでいきたいと思います。

(小野)

【お詫びと訂正】
先月発行しました「クララ」4月号に誤りがありました。
P08～09「平成29年度全農岩手県本部編成表」
(誤)花巻農機センター 佐々木敦史
(正)花巻農機センター センター長 佐々木敦史
P06
(誤)黄金の風
(正)金色の風
読者の皆様ならびに関係各位にご迷惑をおかけしましたことをお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

宮城全共に向けて

3月28日(火)

第2区、第3区岩手県予備選抜会

和牛能力共進会岩手県出品対策委員会は、本会県南家畜市場(奥州市)にて、今年の9月に宮城県仙台市で開催される「第11回全国和牛能力共進会(全共)」に向けての第2区(若雄の1)と第3区(若雌の2)の岩手県予備選抜会を開きました。開会にあたり、出品対策委員会の小原克也副委員長(本会畜産酪農部次長)は「全共で上位入賞を果たすことができれば、安定した購買集客性と有利販売が期待されます。県全体が一体となって取り組んでいきたいです」と話し、より一層の取り組み強化を誓いました。

今回の審査では、発育、品位等を基準に選抜委員が第2区18頭中13頭、第3区23頭中15頭を選抜。選抜牛は7月26日に、本会中央家畜市場(雫石町)で開催される、岩手県畜産共進会(岩手県最終選抜会)に出品され、第2・3区各1頭が県代表牛として全共へ駒を進める。



選抜牛(奥州市で)



選抜会の様子

バイヤーと直接意見交換

3月7日(火)・8日(水)

第11回JAグループ国産農畜産物商談会

JAグループは、東京国際フォーラムにて、第11回JAグループ国産農畜産物商談会を開催しました。この商談会は、国産農畜産物や加工品などの販売チャネルの拡大を目的に、全国の出展者が商品を持ち寄り、今後の販売取引につなげる取り組みの1つ。

開会にあたりJA全農の中野吉實会長は「農業の課題を明確にし、組合員のニーズに応えていきたい」と挨拶し、磯崎陽輔農林水産副大臣は「バイヤーと直接意見交換ができる良い機会」と期待を寄せました。

本県からは、JA新いわての「たんたん堂」やJAおおふなどの「ひころいちファーム」など、11団体9ブースを出展。各バイヤーへ試食や料理紹介を行うなど、積極的に自分たちの産品をPRしました。



バイヤーへPRする「(株)JAグリーンサービス花巻 ハヤチネフーズ事業本部」

純情産地
いわて

2017 いわて 純情むすめ

IWATE JUNJO-MUSUME AUDITION

募集

「純情産地いわて」を全国に伝えてみませんか？



photo: 2016いわて純情むすめ

2017いわて純情むすめ募集要項

●応募資格

- ①平成29年7月1日現在で、満18歳以上25歳以下の健康で明るい未婚女性。
- ※但し、高校生は除く。 ※未成年者は保護者の同意を必要とします。
- ②岩手県在住で、自衛他県は問いません。
- ③業務委託する1年間を通して、県内外で開催するイベント・販売促進活動・農家体験・メディア出演等各種行事のほか、研修等に曜日に関わらず参加・協力できる方。
- ④最終選考および事前研修、認定式へ参加できる方。

●応募方法および募集期間

市販の履歴書用紙に必要事項「身長」「志望の動機」「趣味・特技、今まで行ったクラブ活動」「募集を知った広告媒体(テレビ・ポスター・チラシ)」等を記入の上、3か月以内に撮影した鮮明なカラー写真「全身写真・顔写真(サービス判)それぞれ1枚ずつ」を添付し、郵送またはご持参ください。また、JA全農いわてホームページ内の応募フォームから同様に応募できます。応募書類・データは原則として返却いたしませんので、予めご了承ください。

●応募締切 / 平成29年5月31日(水) 消印有効

●応募人員 / 5名(予定)

●審査方法

- ①第1次選考 書類審査により15～20名程度を選考。結果は書面にて通知いたします。
 - ②最終選考 面接審査(私服着用)により選考。平成29年6月15日(予定)
 - ③接遇研修 平成29年6月19日・20日(予定)
 - ④認定式 平成29年6月28日(予定)
- ※上記日程を原則参加できる方。

●賞品

- ①第1次選考通過者(最終選考出席者) / いわて純情ギフト
- ②採用決定者 / 正賞 認定証(記念品)

●活動期間

平成29年6月(準備期間) 平成29年7月1日～平成30年6月末日

●当日

当会規定に基づき、業務の都度日当および交通費・宿泊費を支給いたします。

※お振付に個人情報は除いて適切に管理し、業務目的での使用いたします。事業以外に開示することはありません。

利用者の個人情報の取扱いについては「個人情報保護法」における個人情報データベース等の取扱いに準拠して取扱いいたします。

〒020-8605 盛岡市大通一丁目2番1号 サンビル4F
JA全農いわて総合企画課「2017いわて純情むすめ」募集係宛

応募フォーム
JA全農いわてホームページ内「2017いわて純情むすめ」応募フォーム
<http://www.junjo.jp/> JA全農いわて

2016 いわて純情むすめ 主な活動実績

第1回岩手県市町村農産物博覧会【八幡平市】	7/1	第1回いわて純情むすめ【盛岡市】	11/5-6
岩手県産花かんぽフェア【東京】	7/17	いわて純情むすめキャンペーン【東京】	11/4
JAいわて平産花かんぽフェア【一関市】	7/25	「盛岡のしずく」販売PR【シンガポール】	11/10-14
一関ふるさと祭「夏の祭」出発式【一関市】	7/27	地産農産物産物「夏祭り」フェスティバル【東京】	11/10-12
第4回盛岡市観光大使コンテスト【盛岡市】	8/25	いわて盛岡市観光大使【東京】	11/14
岩手県産花かんぽフェア【大田原市】	8/28	2016全日本パンファスティバル【北海道】	11/27
東北マルシェ【東京】	9/2	いわて純情むすめ「冬」を伝える【東京】	12/1
JAいわて盛岡市農産物販売【一戸町】	9/3	ベトナム式肉まんのコンテスト【ベトナム】	1/15-17
ミルクフェア2016いわて【盛岡市】	9/3-4	「産地の風」生産者発表コンテスト【盛岡市】	1/31
秋のまつり【盛岡市】	9/8	ショップ・オブ・ザ・イヤー【大田原市】	2/3-5
JAいわてトップセールス【大田原市】	9/12-13	お米フォーラム【東京】	3/30
第1回岩手県農産物博覧会【盛岡市】	9/27		
第1回いわて純情むすめ【盛岡市】	10/12		
「盛岡のしずく」出発式・販売イベント【盛岡市】	10/14		
名産いわて産物いわて大発表会【北上市】	10/11-22		
ジャスコ・トップセールス【大田原市】	10/9		
JAいわて中央「食」展【盛岡市】	10/15-16		
盛岡市市場まつり【盛岡市】	10/16		
JA盛岡ふるさと 農産物まつり【盛岡市】	10/21-22		
ショップ・オブ・ザ・イヤー【盛岡市】	10/30		
一関地方 産物まつり【一関市】	10/26-30		
岩手県フェア【東京】			

さまざまな
イベントで
PRしました！

活動の様子をこちらから「いわて純情むすめFacebook」

(Facebookの検索窓で「いわて純情むすめ」を検索、右記より「いわて純情むすめ」Facebookへ)



JA全農いわて

お問合せ先

〒020-8605 盛岡市大通一丁目2番1号 サンビル4F
JA全農いわて 管理部 総合企画課「2017いわて純情むすめ」募集係

TEL.019-626-8615

受付
時間 9:00～17:00まで
(土日・祝日を除く)

全農



私たち全農グループは、
生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋
になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

JA 全農いわて 総合企画課
JA 全農いわてホームページ

〒020-8605 盛岡市大通一丁目2番1号 TEL019-626-8615 FAX019-653-6145
<http://www.junjo.jp>

PRINTED WITH
SOYINK™